



◀この一般質問の映像はこちらから

## 20年後を見据えた町政運営について



竹原 亜生

質問

### 2040年の町人口予測は

#### 町 17000人の見込み

**問** 2040年の町の想定財政規模は。

**答** 2040年の一般会計財政規模は80～85億円の範囲と想定される。

**問** 平成31年の一般会計予算118億円を20年後に80～85億円とする歳出削減の考え方は。

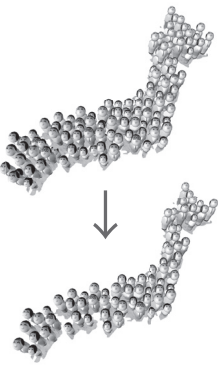
**答** 民生費は30億円程度かから、全体の40％程度となる。その他の歳出は現行の分配割合で削減し、80～85億円に合わせる。

**問** 2040年の町の人口予測は。

**答** 平成30年の国立社会保障・人口問題研究所予測で17000人と想定しており、2015年の国勢調査より80000人減少する。

**問** 今後、過疎化が進行する地域への施策は。

**答** 高齢者割合が60％を超える集落も出てくる。科学の発展もあり、地域コミュニティと科学の融合により、生活の利便性を失うことなく、心豊かに住むことができる施策を研究し、取り入れることが必要である。



※このほかに「公共施設等総合管理計画について」「那須分岐に計画の新美術館について」「国体開催について」の質問もしています。

※2019年人口は県毎月人口推計(H31.2)、2040年人口は国立社会保障問題研究所の日本の地域別将来推計人口(H30.3)より

	2019年	2040年
人口	2万3992人	1万7008人
予算規模	118億円	80～85億円

人口は7000人減少(社人研)  
予算規模は35億円程度減少  
共に70%くらいに縮小する

## 高齢者の生活保護について

質問

### 貧困高齢者を支援する施策は

#### 町 高齢者の悩みを受け止める体制を整備

**問** 高齢者の生活保護世帯数は。

**答** 高齢者の生活保護世帯数は85世帯ある。

**問** 国民生活基礎調査によると、高齢者世帯の1/4以上が生活保護水準以下の貧困高齢者世帯であり、町の貧困高齢者世帯は800世帯位あると想定される。本当に生活に困っている高齢者を把握しているのか。

**答** 民生委員、包括支援センター、福祉事務所からの情報により把握している。

	貧困割合	那須町	
		総数	貧困数
高齢者世帯	25%	3289世帯	822世帯
独居高齢者	46%	1573世帯	723世帯

(貧困割合は国民生活基礎調査による)

**問** 町の年金や税務情報などを使って高齢者の経済状態を把握できないのか。

**答** 生活保護相談がなければ調査できない。

**問** 生活保護が必要な高齢者に適切な支援をするための施策は。

**答** 来年度高齢者向けに相談員を配置する。更に相談室等の設置や相談員の巡回なども町として進めたい。高齢者の悩みを受け止め、寄り添える体制を整備したい。

